



～感染症情報～つちだ小児科

年の瀬をむかえ何かとあわただしい毎日ですね。先月からインフルエンザが増えてきましたし、アデノウイルス・溶連菌感染症も流行中で小児科外来は大変混雑しております。加えて、マイコプラズマ感染症も韓国や中国で大きな流行になっているらしく、本格的な冬に向けてこれからも気が抜けません。また、患者さんが多いため迅速診断テストや子供用の解熱剤などが不足してしまいご迷惑をおかけしています。



インフルエンザ予約サイト

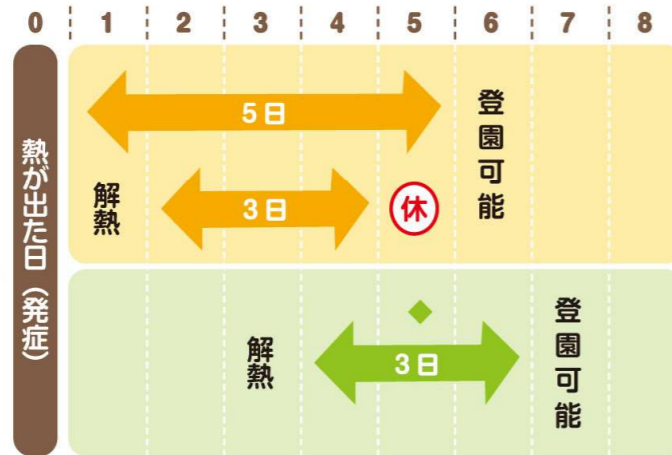
感染症にはかからないよう予防が一番です！当院のインフルエンザワクチン接種は1月初めまで受付しています。早めの接種をお勧めします。

インフルエンザと診断されたら.....

インフルエンザは、症状が重くなりやすく、体力を消耗します。回復するまでしっかり休むことが大切です。

登園再開には、①と②の両方を満たしている必要があります。また、登園前に、かかりつけのお医者さんに、登園できるまで回復しているか確認をお願いします。

- 1 発症した後 5日経過していること
2 熱が下がってから3日経過していること (熱が下がった翌日から数えて3日)



パターン1 熱がすぐ下がった場合
発症の翌日に熱が下がった場合、発症から5日経過するまで休みましょう。

パターン2 3日後に熱が下がった場合
発症から5日後、たとえ熱が下がっていたとしても、解熱した翌日から数えてまだ2日目なので、もう1日お休みしましょう。



～すくすくハウスの一コマ～

すくすくハウスの保育室にもクリスマスツリーを飾りました。お絵描きしたものを切ったり、折り紙で飾りを作り、賑やかなツリーになりました。ツリーを見ながら「サンタさんにおもちゃもらうんや～」「いい子にしてたらサンタさん来るんやって」とクリスマスを心待ちにしているようです。



年末年始のお知らせ

12月29日(金)～1月5日(金)まで
すくすくハウスはお休みさせていただきます。

今年もすくすくハウスをご利用いただきありがとうございました。2024年も、皆さまが健康な一年を過ごせますように。来年もどうぞよろしくお願いいたします。すくすくハウス 職員一同

インフルエンザ 先月は83名。インフルエンザにはA型、B型の2つのタイプがあり、現在流行中はすべてA型です。症状は突然の高熱、全身倦怠感、関節・筋肉痛の後に5～7日間熱が続きます。咳、鼻水、咽頭痛、嘔吐を伴うことも多いです。新型コロナウイルスと同様、ご高齢の方など抵抗力の弱い人が感染すると重症になることもあります。

アデノウイルス感染症 先月は62名。近頃やたらと多いです。症状は高熱が4～5日続き、喉の痛みが強く、目も赤くなります(赤くならないこともあります)。さらに頭痛、吐気、腹痛、下痢を伴うこともあります。原因ウイルスはアデノウイルスですが、全国的な流行のため検査キットが手に入りにくく実際はもっと大規模な流行になっているのかもしれない。

溶連菌感染症 先月は39名。溶連菌という細菌がのどに感染して、のどの痛み、熱、体や手足の発疹などが出ます。舌はイチゴのようになります。嘔吐などの胃腸炎症状のこともあります。1歳未満の子に感染するのはまれで、5～15歳の子どもが感染しやすいです。

胃腸炎 先月は55名。複数の保育園で流行があり結構多いです。

新型コロナウイルス(COVID-19)感染症 先月は7名。ほとんどが軽症で熱も1～2日、食欲も普通だったりして入院になったケースは1例もありませんでした。

マイコプラズマ感染症 先月は4名。コロナの間はありませんでした。最近、韓国・中国で大流行らしいです。日本でも流行するかもしれません。マイコプラズマという病原体によっておこる感染症で、幼児や学童・学生さんに多くみられます。咳が強く熱も出ることが多いですが、ときに微熱程度のこともあります。気管支炎として治療を受けていたが良くならない場合に疑います。

手足口病 先月は3名。冬になってそろそろ流行は終息です。

ヘルパンギーナ 先月は4名。手足口病同様、夏かぜの仲間です。

RSウイルス感染症 先月は1名。

ヒトメタニューモウイルス感染症 先月は発生なし。

水痘 先月は発生なし。

おたふくかぜ 先月は2名。

伝染性紅斑 先月は発生なし。

麻しん・風しん 妊娠適齢期の方、風しんにかかったことのない方、風しんの予防接種を受けていない方(30代から50代の方)は抗体検査のうえ予防接種をお勧めします。

つちだ小児科「アイチケット」のサイトは「丸岡町近郊の子どもの感染症」をお届けしています。感染症情報に加えて、感染予防対策についても書いているので一度覗いてみて下さい。